重要港湾　唐津港（からつこう）〈開港〉　門司税関伊万里税関支署唐津出張所（さがけん　からつし）［佐賀県唐津市］

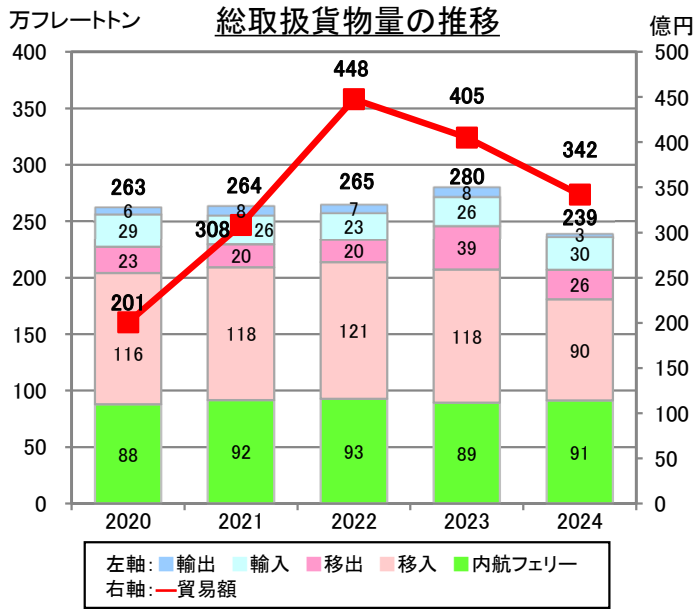
1. 唐津港の概要

唐津港は、佐賀県の北部に位置し、古くから石炭の積出港として重要な役割を果たし、その後、電力、石油等のエネルギー産業や水産関連の企業進出により発展してきた。

近年は、長崎県壱岐との定期フェリーが就航し離島の生活を支えるとともに、災害時の防災拠点としての役割を果たしている。

2. 唐津港の取扱貨物データ

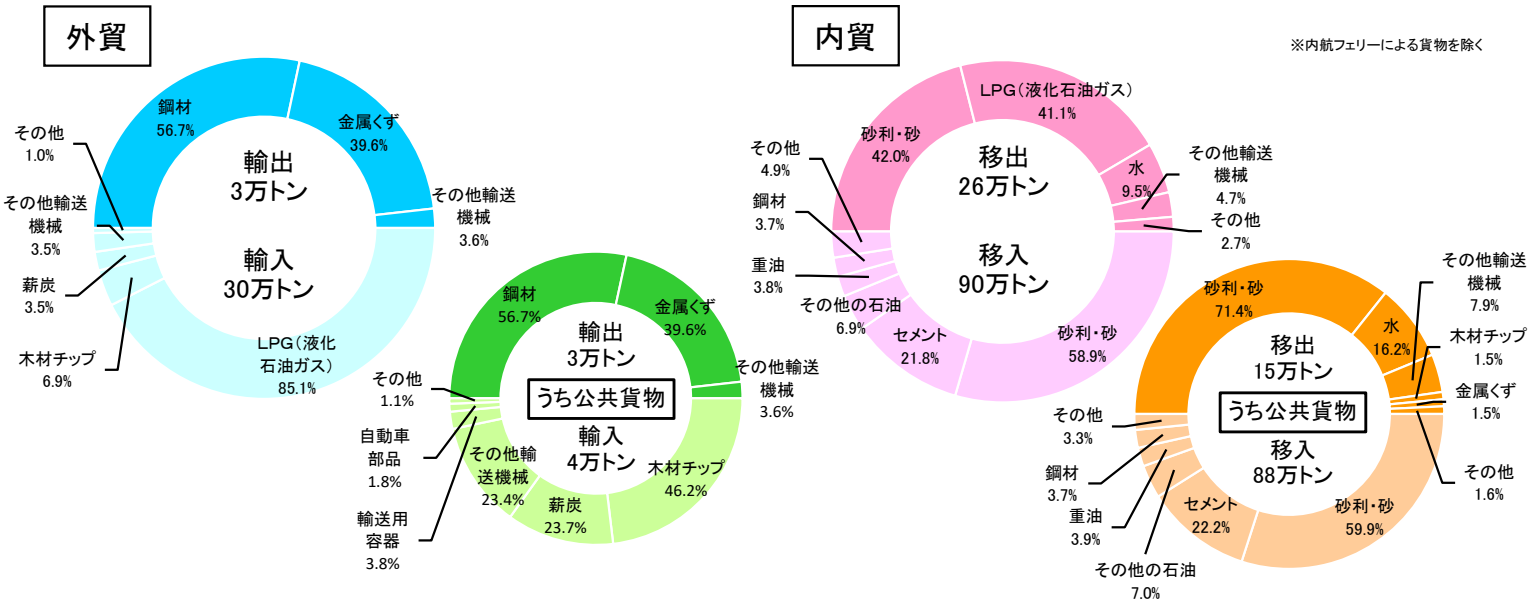
■2023年 取扱貨物量 全国101位　　（24年速報で105位）



出典：貿易額は財務省「貿易統計」、貨物量は国土交通省港湾局調べ（速報値）

※移出、移入：内航フェリーによる貨物を除く　　※内航フェリー：内航フェリーにより移出・移入される貨物

取扱貨物の品目内訳（2024年）



出典：国土交通省港湾局調べ

3. 唐津港の主な定期航路（2026年5月1日現在）

内航フェリー航路	唐津～壱岐（印通寺）	5便／日

重要港湾　伊万里港（いまりこう）〈開港〉　門司税関伊万里税関支署（さがけん　いまりし）［佐賀県伊万里市］

1. 伊万里港の概要

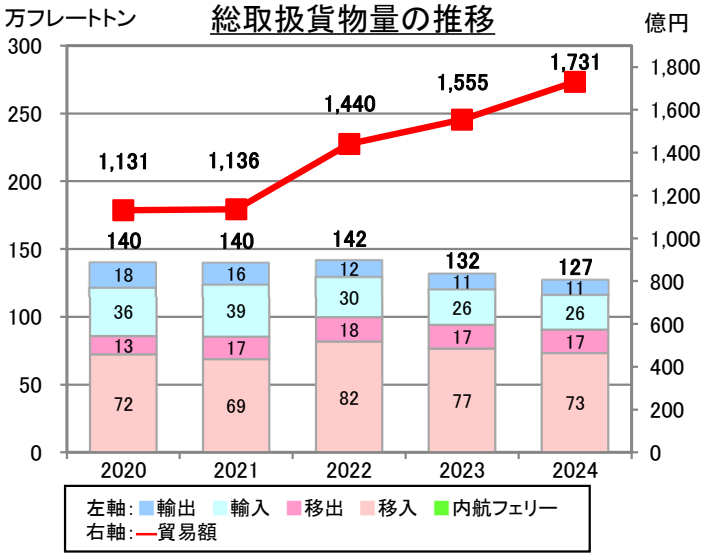
伊万里港は、佐賀県西北部にあたる伊万里湾の湾奥部に位置する天然の良港で、湾内は水深が深く静穏であるうえ、西九州各都市とのアクセスが容易であるため、諸外国との海上交通の要衝として古くから重要な役割を果たしている。

七ツ島工業団地や伊万里団地など、県内最大の工業団地が立地する工業港であるとともに、東アジアとの外貿コンテナ航路網を有し、西九州地域のコンテナ貨物の取扱拠点となっている。

2. 伊万里港の取扱貨物データ

■2023年 取扱貨物量 全国133位　（24年速報で130位）

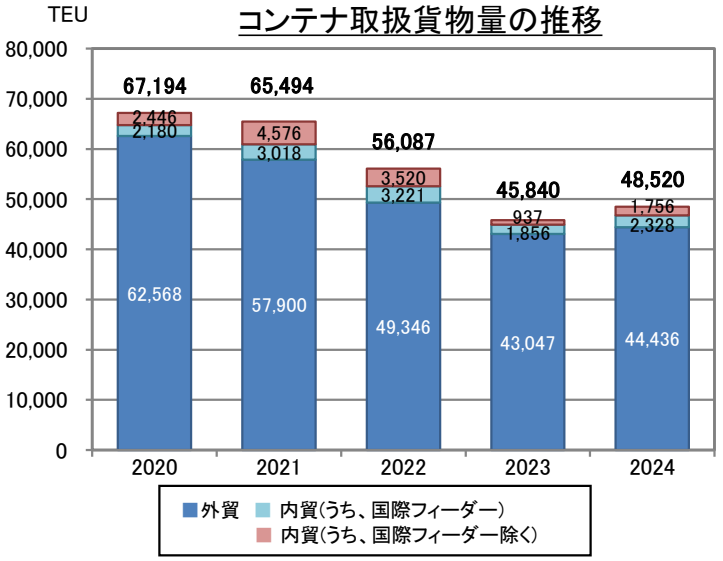
総取扱貨物量の推移



出典：貿易額は財務省「貿易統計」、貨物量は国土交通省港湾局調べ（速報値）
※移出、移入：内航フェリーによる貨物を除く　※内航フェリー：内航フェリーにより移出・移入される貨物

■2023年 コンテナ取扱貨物量 全国35位　（24年速報で32位）

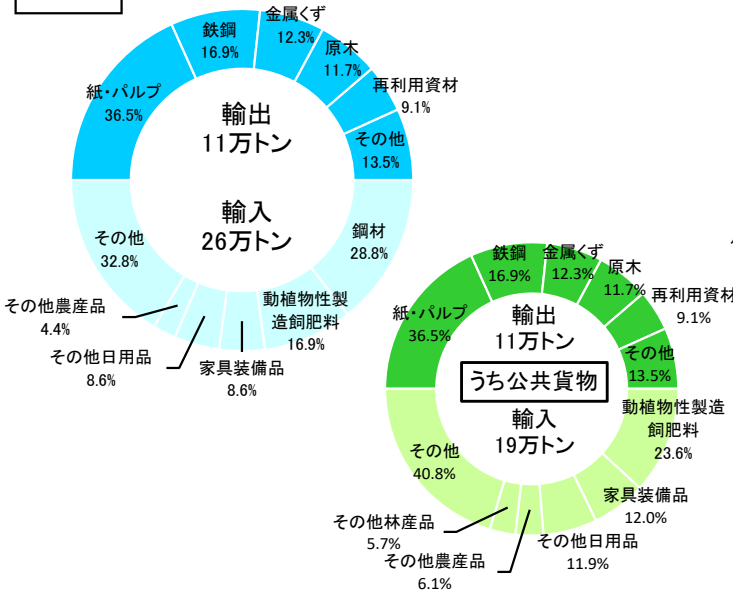
コンテナ取扱貨物量の推移



出典：国土交通省港湾局調べ（速報値）
※ 国際フィーダー：内貿のうち、国際コンテナ戦略港湾で積替えられて輸出入されるコンテナ貨物量
注）国際フィーダーは港湾管理者に可能な限り調査・提供頂いたものであり、全量を把握できないため、参考値であることに注意

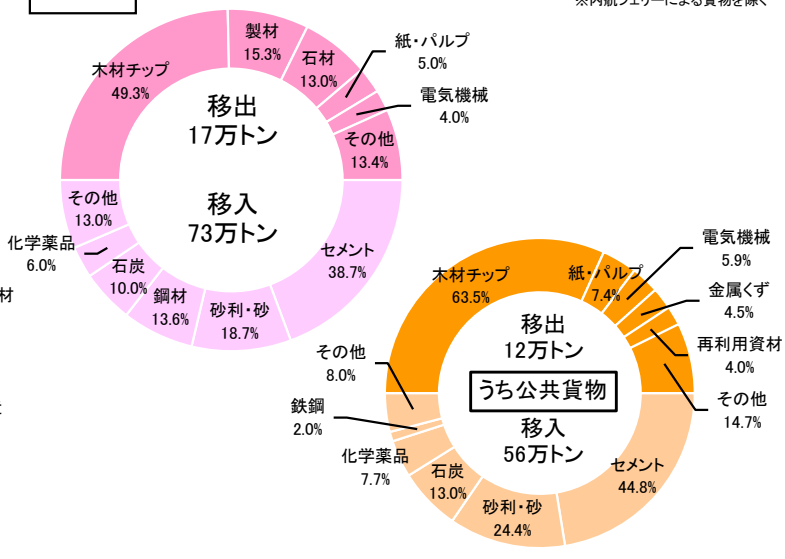
取扱貨物の品目内訳（2024年）

外貿



内貿

※内航フェリーによる貨物を除く



出典：国土交通省港湾局調べ

3. 伊万里港の主な定期航路（2026年5月1日現在）

外貿コンテナ航路	中国航路	韓国航路

国際フィーダー航路	阪神航路